

●一次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		判定率 (%)	結果判定数 (人)			
		受診率 (%)	うち県外 受診		判定区分別内訳 (割合 (%))			
					A		二次検査対象者	
A1	A2	B	C					
合計	336,669	217,879(64.7)	12,493	217,869 (100.0)	76,409(35.1)	139,961(64.2)	1,499(0.7)	0 (0.0)

●結節・のう胞の人数・割合

A判定：99.3%

	結果確定数 (人)	結果確定数に対する結節・のう胞の人数 (割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
合計	217,869	1,496(0.7)	828(0.4)	3 (0.0)	140,645(64.6)

B判定

※5.0mm以下、20.0mm以下であっても、甲状腺の状態によってはB判定となる場合がある。

●二次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		確定率 (%)	結果確定数 (人)			
		受診率 (%)			次回検査		通常診療等	
					A1	A2	うち細胞診受診者	
合計	1,499	1,090(72.7)	1,038(95.2)	8(0.8)	98(9.4)	932(89.8)	72(7.7)	

●細胞診結果

※小数点第一位で示されている割合は、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。

悪性・悪性疑い 29人 男性：女性 12人：17人  
 平均年齢 16.4±2.8歳 (12-23歳)、震災当時9.8±2.9歳 (5-16歳)  
 平均腫瘍径 13.2±6.5mm (5.6-33.0mm)

●悪性・悪性疑い29人のうち、手術実施19人 (乳頭癌19人)

第36回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

3回目の検査である本格検査の途中結果を示します。

一次検査でA判定は全体の99.3%、B判定は0.7%、A2判定の大半は20mm以下ののう胞、B判定の大半は5.1mm以上の結節、という傾向は先行検査、検査2回目と同様でした。

二次検査では、穿刺吸引細胞診の結果、29の方が悪性、悪性疑いとなっています。

本資料への収録日：2019年3月31日

改訂日：2020年3月31日